

ふるさと体験 木曾おもちゃ美術館

平成 27 年に木曾で開催された「手話で結ぶ友の集い」。
参加された方もいらっしゃると思います。

会場となった「ふるさと体験館きそふくしま」は、昔の小学校の木造校舎を活かした施設です。
ここが、令和4年から「ふるさと体験 木曾おもちゃ美術館」としてスタートしました。全国にあるおもちゃ美術館のひとつで、長野県にあるのは木曾だけです。

【おもちゃのやかた】

友の集いで全体交流会の会場になった体育館がベースになっています。

世界中から木製のおもちゃを中心に約 500 種類 2,500 個が集められていて、どれも手に取って遊ぶことができます。遊び方がわからなくても、赤いエプロンを着けたおもちゃ学芸員の皆さんが教えてくれます。

入ると中央に大きなひのきのシンボルツリーがそびえ、そのまわりをらせん階段がめぐっていて、2階へと続いています。体育館の中が2階に仕切られているんです。

いろいろなコーナーがあり、木曾らしいそば屋ごっこなどのおままごとや、野菜や果物の収穫ごっこのできるごっこファームなどもあります。

赤ちゃんからお子さん、大人まで時間を忘れて楽しめます。まだ帰りたくないと言っているお子さんがいたり、孫を連れてきたおじいちゃんおばあちゃんが一緒に楽しんでいる姿も見られます。

【たいけんのやかた】

「たいけんのやかた」では、事前に予約すれば機織りやそば打ちなどの手作り体験ができます。またひのきの箸作りなどの木工体験は、毎週土日と祝日は予約なしでできます。

【であいのやかた】

また、「であいのやかた」のカフェ「四季」では、木曾の手打ちそばや黒川カレーなど地産地消をテーマにしたランチをいただくことができます。

毎週水曜日が休館日ですが、詳しくはこちらの URL をご覧ください。

<https://kiso-toymuseum.com/>

障がい者手帳をお持ちの方は入館料金無料です。

木曾は自然豊かなところですが、ここは屋内でも年間通して楽しめる施設です。ぜひおでかけください。